

デイサービスセンターごごしま新聞

社会福祉法人 豊財 済生会松山老人保健施設にぎたつ苑通所介護事業所（ごごしま）

〒791-8093 松山市泊町618-4

TEL 089-961-5800 ULR <http://nigitatsu.saiseikai.or.jp>

苦情・相談窓口：通所介護 管理者 西原勇平 居宅介護支援事業所 管理者 井川義伸

1月号 (Vol.27)

令和8年1月1日発行

発行者：施設長 山本昌也

編集：管理者 西原勇平

担当：金高尚見（広報委員会）

小泊通信 ~今年もよろしく願いいたします~



皆様！あけましておめでとうございます❄️2026年は「午年」です❄️
午年は「明るく活発で行動力があり、情熱的に目標へ突き進む年」とされているそうです。
みなさんの今年の目標は決まりましたか？
【一年の計は元旦にあり】❄️ぜひ！今年1年を元気で有意義に過ごしましょう❄️

今年の年男・年女をご紹介します！



12月 ごごしまクリスマス会



12月23日(火)、『ごごしまクリスマス会』を開催しました❄️❄️

クリスマスに因んだ音楽を流し、サンタの格好に扮した職員とともに、クリスマスの雰囲気を楽しめました！

召し上がられているケーキは、済生会の【ワークステーションなでしこ】で作られたものです🍰

見た目も華やかなケーキを前に、みなさんの表情もにんまり😊💖

今年も楽しいクリスマス会を開催することができ、職員一同とても嬉しい気持ちになりました🎵



ごごデイ塾

～生活に役立つ知識をお伝えします～
「**暖房器具、ここに注意!**」

寒い冬になり、皆さんは自宅で**暖房器具**を使っていると思います。すぐに部屋を暖かくしてくれるので、とても便利ですね。でも、暖房器具は間違った使い方をすると**ヤケド**などのケガや、**火事**を起こす原因になってしまいます。

今回は**石油ストーブ・電気ストーブ・ファンヒーター**を使うときに、気をつけて欲しいことをお伝えします。よく読んで、安全に冬を過ごしてください。

1. 近くに燃えやすい物を置かない、暖房器具で洗濯物を乾かさない

- **衣類・カーテン・布団などの近くで使わない。**火が燃え移る危険がある。
少なくとも、横・後ろとも15センチ以上はなす。
- **近くに洗濯物を干さない。**知らないうちに、器具の上に洗濯物が落ちて、燃え出す場合がある。
- **スプレー缶を近くに置かない。**熱くなると爆発してケガをする。



2. 火を使う暖房器具は、部屋の換気を定期的に行う

- **定期的にドアや窓を開けて換気をする。**締め切った狭い部屋で火を使い続けると、**一酸化炭素という有毒ガス**が発生する。一酸化炭素は匂いがしないので気づきにくい。頭痛・めまい・吐き気が起こり、さらには意識をなくして、死亡する危険がある。

3. 灯油の給油は、火を消してから行う

- **器具に火がついたままで、給油をしてはいけない。**
途中で灯油をこぼすと、引火して燃え広がり、非常に危険。
- 灯油タンクの**フタのゆるみ・閉め忘れ**にも注意を。



4. 外出・就寝時は、火を消す・スイッチを切る

- **外出・就寝時は火を消す・スイッチを切る**習慣をつける。
眼の届かないところで、思わぬケガ・事故につながる危険がある。
- 電気で動く暖房器具は、**長期間使わない時はコンセントを抜いて**おき、誤作動でスイッチが入るのを防ぐ。

5. 暖房器具の近くで長い間あたらない、熱くなった部分に触らない

- 長時間あたり続けると、**脱水症状・低温やけど**の原因になる。
- 燃焼中・消火後すぐは、燃焼部・温風吹き出し口が**高温**になっていて、うっかり触ると**ヤケド**をする。

<参考：高槻市消防本部ホームページ>